

平成28年度
教育委員会事務の点検及び評価報告書



平成29年11月
野辺地町教育委員会

報告書発刊にあたって

この報告書は、野辺地町教育委員会が、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、平成28年度に実施した教育委員会の諸事業について、「第2期野辺地町教育振興基本計画」と照らし合わせ「教育委員会事務の点検及び評価」をした結果をまとめたものです。

点検及び評価した事務事業は、学校教育課が24、社会教育・スポーツ課が30、中央公民館が6、図書館が7、歴史民俗資料館が8、合計75の事務事業について実施しました。

まず最初に、第一次評価として、担当者自らが事業の「成果や課題」を捉えるとともに、「担当者自己評価」を4段階法で実施しました。

次に、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図り、客観性・公平性を確保するために、外部有識者5名を委嘱し、「野辺地町教育委員会事務評価委員」を組織して検討を重ね同じく4段階法により総合評価を実施しました。

長期にわたり御審議いただいた教育委員会事務評価委員の方々の御足労に感謝するとともに、御指導いただいた意見については真摯に受け止め、各事務事業担当課が今後の改善に向けての取り組みの大きな課題として、各事業がより一層効果を高めるための取り組みや、より効率的な実施方法の見直し等について、活用していきたいと思っております。

また、本報告書は教育関係者のみならず広く町民に公表するとともに、野辺地町議会に提出して御指導を仰いでまいります。

結びに、報告書をまとめるにあたって御尽力いただいた関係各位に改めて厚く御礼申し上げ、更なる野辺地町の教育振興に努力することをお誓い申し上げます。

平成29年11月

野辺地町教育委員会 教育長 河 島 靖 岳

報告書目次

1. 教育委員会基本方針	P 1
2. 教育委員会委員構成	P 1
3. 平成28年度野辺地町教育委員会審議状況	P 2
4. 教育委員会事務の点検及び評価について	P 5
(1) 趣旨	P 5
(2) 点検及び評価の実施	P 5
(3) 点検・評価の構成	P 5
5. 平成28年度教育委員会施策別主要事務事業の総合評価	P 7
6. 事務評価委員の施策分野の総括・総評	P 10
(1) 教育委員の活動	P 10
(2) 学校教育	P 10
(3) 社会教育・スポーツ	P 11
(4) 歴史・文化・芸術	P 11
(5) 総評	P 12

1. 教育委員会基本方針

野辺地町教育委員会は、一人一人の子どもが、郷土をより一層愛する心を育み、次世代の町を担い、国内外で活躍できる「人財」の育成を目標とします。学校教育においては、確かな学力・豊かな心・健やかな体の3つの調和がとれた「野辺地っ子」を町が目指す子どもの姿として掲げます。また、社会教育・スポーツにおいては「ふれあい教育の日」を今後も継続することで生涯学習の充実と心身ともに健康な人づくり、地域づくりを目指していきます。

また、町民憲章に謳われている「真実と友愛のあふれる明るく住みよい町」をつくるため、「烏帽子岳のような誇り高い文化と教育の町」の実現へ向け努めていきます。

1. かしこい ...	世界へ漕ぎ出す、知恵の波が満ちる十符ヶ浦のような 「かしこい野辺地っ子」
2. やさしい ...	季節の彩りを楽しませ、心を和ませる愛宕山のような 「やさしい野辺地っ子」
3. たくましい ...	風雪に負けることなく、どっしりとした烏帽子岳のような 「たくましい野辺地っ子」
4. しなやかな ...	時代の流れを変えつつ、涸れることのない野辺地川のような 「しなやかな野辺地っ子」

2. 教育委員会教育委員構成

(平成29年4月1日現在)

区分	氏名	委員任期
委員長	横濱 秀一	平成27年12月20日～平成31年12月19日
委員 (職務代理者)	野坂 幸子	平成25年12月20日～平成29年12月19日
委員	中村 公允	平成26年10月1日～平成30年9月30日
委員	林 亨	平成28年10月1日～平成32年9月30日
委員 (教育長)	淺利 能之	平成25年10月1日～平成29年9月30日

※前教育長任期満了により、平成29年10月1日より新教育長 河島 靖 岳となりました。

3. 平成28年度野辺地町教育委員会審議状況

会議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
4 月 定 例 会	4/25 (月) 13:30	中央 公民館	報告第7号	県費負担教職員の採用に係る内申について
			報告第8号	県費負担非常勤講師の辞令について
			報告第9号	県費負担非常勤講師の辞令について
			報告第10号	県費負担非常勤講師の辞令について
			報告第11号	県費負担非常勤講師の辞令について
			報告第12号	野辺地町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
			報告第13号	野辺地町立小学校及び中学校の職員の服務等に関する規定の一部を改正する訓令について
			報告第14号	学校評議員の委嘱について
			議案第7号	特別非常勤講師の委嘱について
			議案第8号	特別非常勤講師の委嘱について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	平成二十八年度野辺地町小中学校大会派遣事業費補助金交付要綱について
			5 月 定 例 会	5/24 (火) 15:30
報告第16号	小中学校事務の共同実施に係る事務職員の兼務発令に係る内申について			
報告第17号	県費負担教職員の採用に係る内申について			
報告第18号	野辺地町学校給食共同調理場管理運営委員会委員の委嘱について			
報告第19号	野辺地町社会教育委員の委嘱について			
報告第20号	野辺地町馬門公民館運営審議会委員の委嘱について			
その他	①野辺地町教育委員会事務評価委員候補者（案）について ②平成28年度野辺地町学校教育振興事業費補助金交付要綱について			
6 月 定 例 会	6/21 (火) 9:30	中央 公民館	行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	①第39回上北郡総合体育大会の成績について ②東北六縣市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会について
7 月 定 例 会	7/22 (金) 9:30	中央 公民館	行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	①平成28年度青森県市町村教育委員会連絡協議会定時総会について ②平成28年度市町村教育委員会委員研修会について

会議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
8 月 定 例 会	8/25 (木) 9:30	中央 公民館	報告第21号	県費負担教職員の休職に係る内申について
			報告第22号	県費負担教職員の採用に係る内申について
			報告第23号	県費負担教職員の休職に係る内申について
			議案第9号	人事評価の結果に係る異論の申出の取扱い等に関する要綱(案)
			議案第10号	野辺地町図書館の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
			議案第11号	野辺地町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	平成28年度全国・学習状況調査の結果について
9 月 定 例 会	9/23 (金) 9:30	中央 公民館	報告第24号	県費負担教職員の採用に係る内申について
			報告第25号	県費負担教職員の条件付採用者に係る正式採用の可否についての内申(具申)について
			報告第26号	県費負担教職員の採用に係る内申について
			議案第12号	野辺地町就学援助費支給要綱の一部改正について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
10 月 臨 時 会	10/3 (月) 17:00	中央 公民館	議案第13号	野辺地町教育委員会委員長職務代理者の指定について
10 月 定 例 会	10/26 (水) 9:30	中央 公民館	行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	①校長会からの要望について ②第2回学校訪問について
11 月 定 例 会	11/24 (木) 13:30	中央 公民館	報告第27号	県費負担教職員の復職について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	①平成27年度事務評価の結果について ②第2回総合教育会議の開催について
12 月 定 例 会	12/19 (月) 13:30	中央 公民館	選挙第1号	野辺地町教育委員会委員長の選挙について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
1 月 定 例 会	1/20 (金) 9:30	中央 公民館	報告第28号	野辺地町教育委員会事務局の組織等に関する規則の一部改正について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	平成28年度文化・スポーツ賞「功労賞・指導者賞」の候補者について

会議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
2 月 定 例 会	2/20 (金) 9:30	中央 公民館	報告第 1号	県費負担教職員の復職調整について
			報告第 2号	県費負担教職員の復職調整について
			報告第 3号	県費負担教職員の懲戒処分について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	①平成28年度卒業式及び平成29年度入学式の出欠について ②第47回青森県小学生スキー大会の成績について ③野辺地中学校スキー部各大会の成績について
3 月 定 例 会	3/24 (金) 14:00	中央 公民館	報告第 4号	条件付採用者に係る正式採用の可否についての内申（具申）について
			報告第 5号	県費負担教職員の異動に係る内申について
			報告第 6号	小中学校事務の共同実施に係る事務職員の兼務発令に係る内申について
			議案第 1号	野辺地町人財育成助成金交付要綱の一部を改正する要綱案
			議案第 2号	野辺地町教育委員会の所管する学校職員の任用について
			議案第 3号	野辺地町教育委員会職員の人事異動について
			議案第 4号	野辺地町小中学校大会派遣事業費補助金交付要綱案について
			行事報告・予定	学校教育課・社会教育スポーツ課
			その他	平成28年度野辺地中学校進路状況について

4. 教育委員会事務の点検及び評価について

(1) 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされています。

野辺地町教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び町民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会事務の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

(参考)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務、同条第四項の規定により事務職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 点検及び評価の実施

点検及び評価の実施にあたっては、第2期野辺地町教育振興基本計画及び平成28年度野辺地の教育において掲げている平成28年度における教育委員会の主な活動や事務事業を対象として実施しました。

- ・ 施策分野・・・4分野（教育委員会、学校教育、社会教育・スポーツ、歴史・文化・芸術）
- ・ 基本施策・・・29項目
- ・ 主要事務事業・・・75事業（各担当課等が扱う主要な事業を選定し点検評価）

(3) 点検・評価の構成

ア 点検評価の手順

施策別重点項目一覧に基づく主要事務事業について、各担当者が一次評価を実施し、教育長に提出します。

教育長は、事務評価委員に点検・評価の実施方法及び内容等について意見を求めるとともに、点検・評価の結果に関する報告書を作成し、教育委員会定例会において説明の機会を設け、教育委員からの理解を求めます。

イ 点検評価基準

平成28年度野辺地町教育委員会事務事業点検・評価

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

ウ 点検・評価の経緯

(ア) 「野辺地町教育委員会事務評価委員」

委嘱期間 平成28年6月23日～平成30年3月31日

野辺地町教育委員会事務評価委員

役職名	氏名	職業等
委員長	千葉信親	元小学校長
委員	前田智子	社会教育委員
委員	赤垣義憲	元町連合PTA会長
委員	高田誓昌	町観光協会事務局長
委員	浅野裕子	スポーツ推進員

(イ) 事務評価委員会の開催等

第1回目 平成29年 8月 4日(金) 午後3:30 中央公民館 ・今後のスケジュールについて ・平成28年度事業説明(学校教育課、学校給食調理場)
第2回目 平成29年 8月23日(水) 午後3:00 中央公民館 ・平成28年度事業説明(学校教育課、学校給食調理場) ・平成28年度事業説明(社会教育・スポーツ課)
第3回目 平成29年 9月 6日(水) 午後3:00 中央公民館 ・平成28年度事業説明(中央公民館、図書館、歴史民俗資料館)
第4回目 平成29年 9月28日(木) 午後3:00 中央公民館 ・各委員の評価をもとに総合評価を調整し、委員の意見集約。
第5回目 平成29年10月11日(水) 午後3:00 中央公民館 ・各委員の評価をもとに総合評価を調整し、委員の意見集約。
第6回目 平成29年11月 8日(水) 午後3:30 中央公民館 ・点検・評価の結果に関する報告書のまとめ
第7回 平成29年度教育委員会定例会へ報告(11月21日開催)
平成29年12月町議会へ報告書提出及び町ホームページに掲載公表

(ウ) 教育委員会定例会開催

平成29年11月開催の教育委員会定例会において、事務の点検及び評価・報告書について説明し、教育委員からの理解を求めます。

5. 平成28年度教育委員会施策別主要事務事業の総合評価

施策分野			
	基本施策	主要事務事業	総合評価
1. 教育委員会			
	(1) 教育委員の活動	1 教育委員の活動	C
2. 学校教育			
(1) 授業の充実	2	学力向上指導員の配置	B
	3	学力向上支援事業（人財育成助成金）	C
(2) 道徳教育の充実	4	スクールカウンセラーの配置	B
	5	ふれあい教育フェスティバル	B
(3) 特別活動の充実	6	小・中作品展の開催及び音楽交歓会の開催	A
(4) 体育・健康教育の充実	7	バイキング給食の日	A
	8	学童スキー大会の開催	B
	9	大会派遣費補助事業費	B
(5) 生徒指導の充実	10	生徒指導委員会の充実	B
(6) キャリア教育の推進	11	職場体験	B
(7) 特別支援活動の充実	12	スクールサポーター配置の充実	A
(8) エネルギー・環境教育の推進	13	エネルギー教育の整備	B
(9) 国際化、情報化に対応する教育の推進	14	英語で元気な町づくり事業	B
	15	まちづくりALT派遣事業	B
	16	児童生徒及び教師へタブレット端末導入に向けた検討	C
(10) 研修の充実	17	教職員ふるさと研修	B
(11) 教育環境の充実	18	野辺地町立小中学校耐震化事業	B
	19	学校施設営繕・設備保全	C
	20	教材備品の整備	B
(12) その他	21	給食費の未納対策強化	A
	22	就学援助費事業	B
(13) 学校支援活動	23	学校支援推進事業	B
(14) 学校保健の取組み	24	児童・生徒各種健診及び教職員特定健診	B

施策分野				
	基本施策	主要事務事業	総合評価	
3. 社会教育・スポーツ				
	(1) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	1	のへじ元気講座	A
		2	ハッチョウトンボ観察会	B
		3	文化賞授与式	A
		4	馬門公民館教養講座	B
		5	みんな教室（中央公民館）	A
		6	野辺地町文化祭（中央公民館）	B
		7	成人式（中央公民館）	B
		8	各世代に対応した図書館事業の実施（図書館）	B
		9	各種広報活動の充実（図書館）	B
	(2) 次世代を担う青少年の育成	10	子ども会事業	B
		11	ふるさと探偵団	C
		12	ふれあい通学合宿	A
		13	在学青年ボランティア	B
		14	文化少年団活動（中央公民館）	B
		15	子どもの読書活動の充実（図書館）	B
	(3) 地域を支える人材の育成	16	生涯学習大学	A
		17	男女共同参画研修会	C
		18	図書館サークル・おはなしボランティアの育成（図書館）	B
	(4) 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	19	家庭教育推進事業	B
		20	いのちのお話出前講座	A
		21	ピコロ・びよびよクラブ（中央公民館）	B
		22	親子ふれあい読書の奨励（図書館）	B
		23	学校等と連携協力した読書活動の推進（図書館）	A
	(5) 社会教育推進のための基盤整備	24	社会教育団体の支援 子ども会育成連絡協議会、 連合PTA、地域婦人団体連合会、 文化振興協議会の活動支援	A
		25	中央公民館運営審議会（中央公民館）	—
		26	図書館施設の整備（図書館）	A

施策分野			
	基本施策	主要事務事業	総合評価
3. 社会教育・スポーツ			
(6) 生涯スポーツの普及・振興	27	町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰	A
	28	健康ウォーターマラソンスタンプラリーの開催	B
	29	青森県民スポーツレクリエーション祭参加	B
	30	学校体育施設の開放促進	B
	31	総合型地域スポーツクラブの検討	B
	32	水泳教室開催	B
(7) 青少年スポーツの振興	33	スポーツ少年団への支援と育成	B
	34	町営球場開設記念兼ライオンズクラブ旗争奪中学校野球大会の支援	B
	35	青森県小学生スキー大会の開催	A
(8) 競技スポーツの推進	36	青森県民駅伝競走大会選手強化支援	B
	37	町体育協会活動支援	C
	38	競技スポーツ強化支援事業	B
(9) スポーツ情報の充実	39	スポーツ史発行に向けて記録等の情報収集及び保存	C
	40	スポーツカレンダーの発行	B
(10) 社会体育施設・設備の整備・運営	41	体育施設の総合的な修理修繕と運営	B
	42	体育施設利用団体会議開催による有効活用意見の聴取	B
(11) キャリア教育の推進	43	チャレンジショップ	A
4. 歴史・文化・芸術			
(1) 文化財の保護・保存 (歴史民俗資料館)	1	文化財保護審議会の開催	—
	2	県史跡「藩境塚」「野辺地戦争死者の墓所」ほか管理	C
	3	旧野村家住宅離れ（行在所）の公開と維持管理	B
	4	文化財の指定推進	C
	5	重要文化財「赤漆塗木鉢」の修理	A
(2) 郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承 (歴史民俗資料館)	6	民俗芸能の保存と継承	C
(3) 資料館施設の整備 充実 (歴史民俗資料館)	7	特別展・各種講習会等の普及事業の開催	C
	8	資料のデータベース作成	B

6. 事務評価委員の施策分野の総括・総評

(1) 教育委員の活動

教育委員の方たちが、いじめ問題や教師の多忙化など学校が抱える問題について、議論した結果をもとに、新しい対策やアイデアの提案を希望します。

例えば、不登校児童生徒の自信回復や保護者の心の安定を図るなどの支援対策として、フリースクール的な場所の設置を進めていただきたいと思います。

(2) 学校教育

学校教育の施策分野では、14ある基本施策のうち23の主要事務事業を取り上げて評価を行ったところ、下記の事業について、検討していただきたいと思います。

①学力向上指導員の配置

指導員の先生が頑張っておられるので、指導方法が多角的になるよう指導員の増員を検討してください。

参加者が増えるようにリサーチの実施を検討してください。

②学力向上支援事業（人財育成助成金）

参加者3名は少ない、周知不足ではないでしょうか。もっと効果ができるように、高校側と連携をとって参加者を増やす工夫を検討してください。

③スクールカウンセラーの配置

不登校の生徒が増えていると感じます。カウンセラーの増員や相談施設の設置など、県費だけでなく町費での対応を検討してください。

④ふれあい教育フェスティバル

参加者全体のコミュニケーションが深まるような体験型イベントも含めれば、最後まで観客が帰らないような事業目的に合致したものになるのではないのでしょうか。

⑤児童生徒及び教師へタブレット端末導入に向けた検討

効果を上げるために、専門知識を持った指導者を配置するなどの対応を検討してください。

⑥学校施設営繕・設備保全

少ない予算の中で頑張っています。これからも、教育活動に支障を来さぬよう、設備の改善を継続してください。

⑦教材備品の整備

今ある備品を町全体の学校で有効に使えるよう、備品のリストを作って、各校で共有して利用できる仕組みの構築を検討してください。

⑧学校支援推進事業

ボランティアの方々は、非常によく活動してくださっています。PTA関係者だけでなく、地域ぐるみで学校を支援できるような体制作りを検討してください。

(3) 社会教育・スポーツ

社会教育・スポーツの施策分野では、11ある基本施策のうち43の主要事務事業を取り上げて評価を行ったところ、下記の事業について検討していただきたいと思えます。

①野辺地町文化祭

町で文化祭を行っていること自体、素晴らしいです。みんなの教室の成果の発表の場となっています。芸能舞台発表と食・屋台の実施日を同じ日にするなどの工夫を検討してください。

②ふるさと探偵団

歴史民俗資料館と協力して、大人の専門家も入れて内容を充実させてはどうでしょうか。他町ではない企画、これからもテーマや目的に沿って、興味の湧く内容を考えて実施してください。

③男女共同参画研修会

民間との連携を含めて、効率的な活動になるように役場全体での見直しを検討してください。

④スポーツ少年団への支援と育成

指導者の養成にも、さらに力を入れることを検討してください。

⑤各種広報活動の充実（図書館）

ホームページやフェイスブックの専門スキルを持った人材を雇ったり、ボランティアを募ったりして専門に宣伝活動を進めることを検討してください。

図書館の利用の充実を図るため、他の団体・グループと連携するなどして、イベントを計画することを検討してください。

⑥町体育協会活動支援

体育協会がより積極的、主体的に運営できるような支援を検討してください。

⑦競技スポーツ強化支援事業

適格な予算配分で、効果的な支援を検討してください。

⑧スポーツ史発行に向けて記録等の情報収集及び保存

将来的には、直に検索でき、常に更新できるようなデータシステムを取り入れることを検討してください。

(4) 歴史・文化・芸術

歴史・文化・芸術の施策分野では、8ある基本施策の主要事務事業を取り上げて評価を行ったところ、下記の事業について検討していただきたいと思えます。

①特別展・各種講習会等の普及事業の開催

もっと多くの人に見てもらえるよう、他の団体・グループと連携するなどして、PR方法の工夫を検討してください。

②資料のデータベース作成

全国的にも必要な事業です。さらに協力者を増やして事業を進めることを検討してください。

(5) 総 評

私たち事務評価委員5名は、2年間にわたり、教育行政が掲げた基本方針に対する取り組みを、再確認する貴重な機会を与えていただきました。

担当された職員の方々から説明をいただき、5名の一致した意見は、職員の方々が少ない人数で数多くの事業を担当されているということ、多忙な中でも自分たちの町を大切にしていこうという熱意が感じられました。

全体的には、基本方針にある「4つの野辺地っ子」へ向け、町特有の取り組みを含め様々な事務事業を展開されており、良好な事業執行であると評価いたしました。

今回、複数の施策分野において検討事項を提案させていただきました。

今回の評価結果が、形式的な評価に終わることなく、来年度以降の計画の推進において、少しでも建設的に役立てていただければ、有難く思います。